
編集後記

前年に引き続き2回目の編集担当となりました。担当をしている間にもData Science Viewの守備範囲やコンテンツが増えました。これは、データサイエンス教育研究センター、ならびに、データサイエンス学部の取り組む事業の拡大やその役割の重要性が反映された結果ではないかと考えています。今回で担当から外れますが、年々厚さが増していく冊子を楽しみにしたいと思います。記事作成や資料提供にご協力頂いた多くの皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。大変ありがとうございました。

データサイエンス学系 教授 佐藤 健一

今年で5回目の編集担当となりました。政府が昨年「DX銘柄」の選定を開始し、データとデジタル技術を活用して企業価値の向上を図る動きが活発化し、日本企業におけるDXの重要性が高まってきていると実感しています。その中で本学から初めての学部と大学院の卒業生を送り出しました。皆さんの社会における今後の活躍をお祈りし、これからの冊子の作成も楽しみにしております。

データサイエンス学系 准教授 周 暁康